

# 自動変位計測システム

## Loop Man

NETIS: QSK-130006-VE 

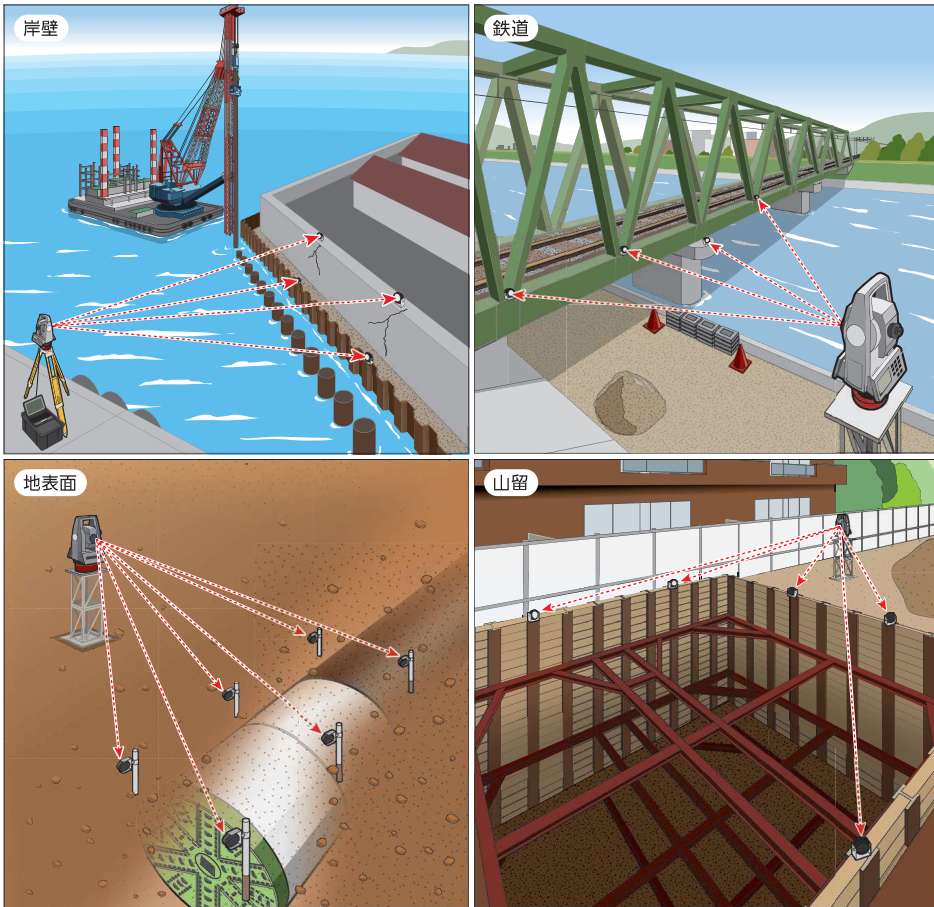
**特長**

本システムは自動視準トータルステーションを使用した、三次元自動変位計測システムです。近接施工や薬液注入時には、周辺構造物に急激な変状を及ぼす可能性があり、高頻度かつ高精度な計測管理が求められます。自動観測をすることにより、リアルタイムに注意喚起を行うことが可能です。

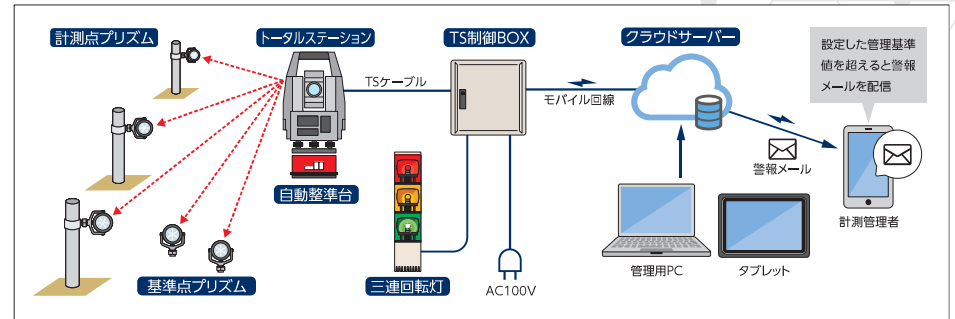
**POINT**

- 自動観測の導入による、観測業務の省人化
- 初期値からの変位量を自動算出する事で、データ整理を効率化

**概要図**



**システム構成**



**管理ソフト**

	A	B	C	D
1	12	プリズム		
2	初期値	1036.4863	996.0419	91.5787
3	計測日時	X変位量	Y変位量	Z変位量
4	2022/7/1 0:00	3.1	-2.7	6.0
5	2022/7/1 1:00	3	-3	6.0
6	2022/7/1 2:00	3	-2.8	6.0
7	2022/7/1 3:00	3.4	-2	6.0
8	2022/7/1 4:00	3.2	-2.3	6.0
9	2022/7/1 5:00	3.3	-2.1	6.0
10	2022/7/1 6:00	3.1	-2.6	6.0
11	2022/7/1 7:00	3.3	-2.4	7.0
12	2022/7/1 8:00	3.1	-1.9	6.0
13	2022/7/1 9:00	3.1	-2.1	7.0
14	2022/7/1 10:00	2.8	-2.8	7.0
15	2022/7/1 11:00	3.1	-2.2	7.0
16	2022/7/1 12:00	2.7	-3.3	8.0
17	2022/7/1 13:00	2.2	-5	8.0
18	2022/7/1 14:00	2.2	-5.6	8.0
19	2022/7/1 15:00	2.6	-4.2	7.0
20	2022/7/1 16:00	1.9	-5.4	7.0
21	2022/7/1 17:00	1.8	-6.2	7.0
22	2022/7/1 18:00	2	-5.6	7.0
23	2022/7/1 19:00	2.8	-3.8	7.0
24	2022/7/1 20:00	2.8	-3.8	7.0
25	2022/7/1 21:00	2.8	-3.5	7.0
26	2022/7/1 22:00	2.9	-3.3	7.0
27	2022/7/1 23:00	3	-3	6.0
28	2022/7/2 0:00	2.9	-3.1	6.0
29	2022/7/2 1:00	3.1	-2.8	6.0

**施工写真**



単管基礎

コンクリート基礎

可搬式架台

プリズム